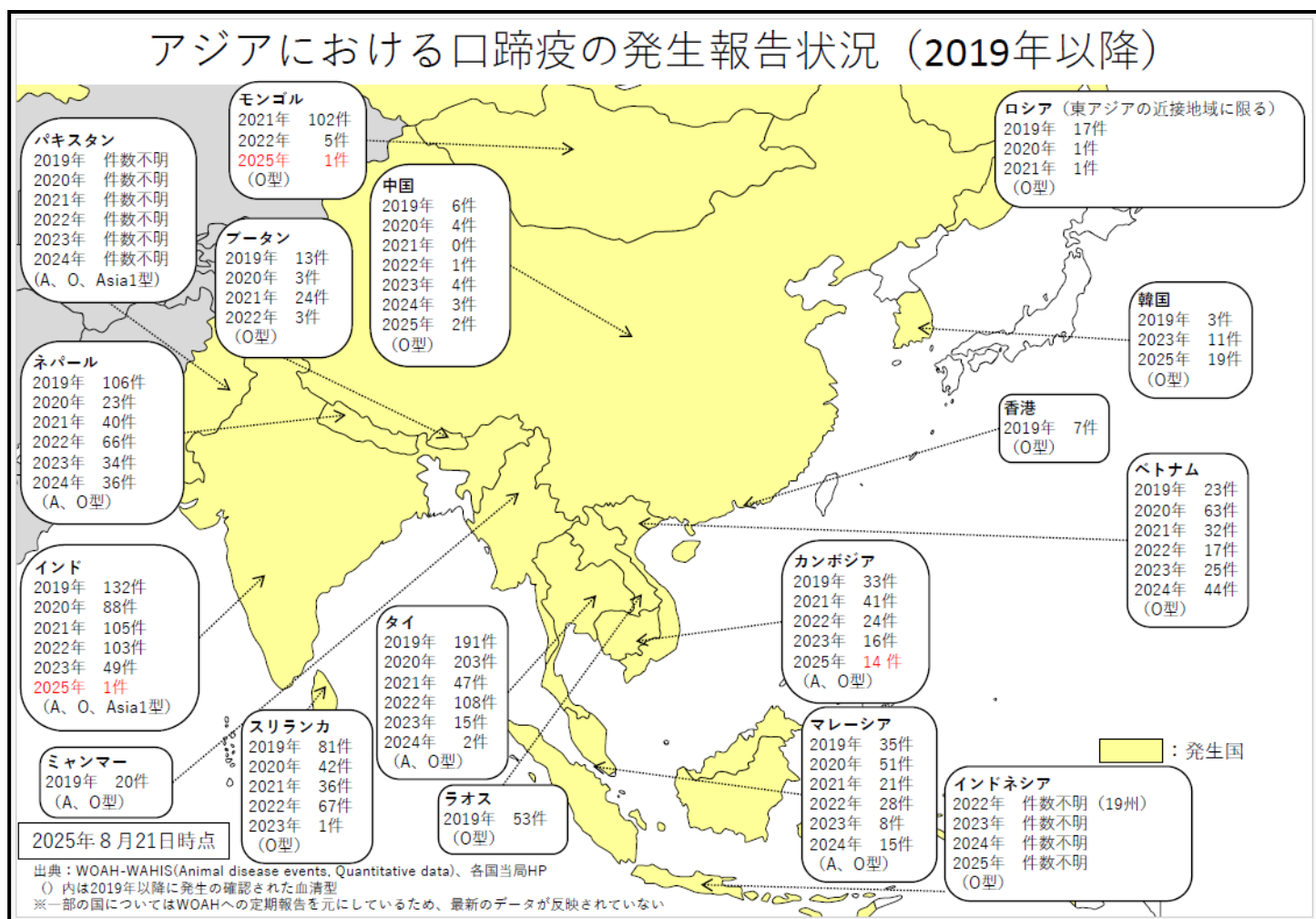


年末年始も防疫対策の徹底を！

これから年末年始の時期を迎え、人や物の動きが一層活発になることが見込まれます。口蹄疫は中国や韓国など、アジア地域に広く浸潤しており、国内への病原体侵入リスクは非常に高くなっています。引き続き、農場での飼養衛生管理基準徹底をお願いします。



農林水産省 HP より

家畜に異状が認められたら、連絡をお願いします！

庄内家畜保健衛生所 0235-68-2151

（夜間・休日は携帯に転送されます）

年末年始は以下に注意してください！

- 1 海外からの病原体侵入リスク防止を徹底しましょう！
 - ・口蹄疫等の発生している国・地域への不要不急の渡航は自粛しましょう。
 - ・これらの国・地域から外国人技能実習生を受け入れている場合は、携帯品や国際郵便による畜産物の持ち込み禁止を周知徹底してください。
- 2 農場への病原体侵入防止を徹底しましょう！
 - ・関係者以外の立入りを防ぐため、農場立入禁止の看板を設置などにより注意を促しましょう。
 - ・農場に立入るすべての関係者の車両消毒、衛生管理区域での専用衣服及び長靴の着用、手指消毒を徹底しましょう。
 - ・野生動物侵入防止のため、畜舎に破損や隙間がないか確認し、不備があった場合はすぐに修繕しましょう。
 - ・低温下では消毒薬の効果が低下するため、消毒薬の濃度を高くする、加えて逆性石けん製剤の場合は消石灰や水酸化カルシウム等（0.2%）を加えるなど、適切に使用しましょう。
- 3 異状の発見時はすぐに連絡してください！
 - ・飼養家畜の健康観察を毎日実施しましょう。
 - ・口蹄疫等を疑う場合は、夜間・休日を問わず家畜保健衛生所に連絡してください。

【口蹄疫の特定症状の例】 農林水産省 HP より



泡沫性流ぜん（よだれ）



舌の水疱



舌のびらん（ただれ）

39.0 度以上の発熱、よだれ、口やひづめ等に水疱・びらんが認められたら、家畜保健衛生所へ届け出ることが義務づけられています。

庄内家畜保健衛生所：0235-68-2151